

# 仙台東部共同溝工事

国土交通省東北地方整備局技術活用委員会が技術公募した「建設汚泥の現場内再生利用技術」においてボンテラン工法が選定され、新技術として採用されました。

工事名 : 仙台東部共同溝工事  
発注者 : 国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所  
工期 : 平成15年10月～平成16年1月  
改質量 : 730m<sup>3</sup>  
含水比 : W<sub>0</sub>=約200%  
工事概要 : 発進立杭の構築において地中連続壁工法（SMW）から発生する自硬性汚泥730m<sup>3</sup>をボンテラン工法で改良し、仙台バイパス拡幅工事の盛土材として再利用しました。



現場全景



原泥の状態



攪拌



改良後



団粒化確認



即時運搬

